

須賀川労働基準協会 通信(26年5月)

4月は少々あわただしい月でした。一般的には新年度ということで、前年度の事業報告の整理・決算のまとめなどの仕事で、月日のたつのが早いような気がします。それに、桜も見なければならぬので、より一層あわただしいという思いがするのでしょうか。協会の仕事も、新年度のスタートを切りましたが、新入社員の研修では講師をしたこちらが、元気をいただきました。

<協会の最近の活動報告>

「福島労働局長来所」 4月8日

4月は人事異動の季節でもあります。4月8日、福島労働局長に着任した引地睦夫さんが須賀川労働基準協会を訪問されました。原発の廃炉作業、県内各地の除染作業など、課題の多い福島県の労働行政の責任者となります。

「新入社員教育」 4月15日

新入社員を採用した企業では、フレッシュな新入社員を迎え、職場の雰囲気も変わってきているのではないのでしょうか。当協会では毎年この時期に「新入社員教育」を開催しております。労働基準協会の教育ですから、「安全教育」は外せませんが、社会人としての心構えや、モノづくりの考え方など、安全+αの教育を行っています。

まだ、何色にも染まっていない若者に教育するのは、やりがいもありますが、責任も重い教育講習です。一方で、担当した講師2人とも、若者を教育すると、こちらも元気になるなどの感想でした。



「事業監査・会計監査」 4月18日

例年この時期に、年度の活動及び会計処理が正しく行われているかどうかをチェックするため、「監査」をお願いしております。従来は「会計監査」が中心でしたが、新公益法人制度では、会計だけではなく事業の活動状況や理事会等業務の執行状況など正しい手続きで執行しているかどうか、監査することになり、監事の権限が大幅に強化されました。

事務局としては緊張感を持って監査に臨み監査を受けました。幸い、事業活動、会計処理ともに問題なしとの監査結果でした。

「理事会」開催 4月24日

3月に引き続いての「理事会」の開催となりました。昨年までは1回の理事会で前年度の事業報告と決算そして、次年度の事業計画と予算を一括で審議してもらっておりましたが、「新公益法人制度」では年度内(3月まで)に事業計画と予算の承認を得なければならないことから、3月に計画と予算、4月に事業報告と決算の審議と2回の開催が求められて居ります。理事の皆さんにはお忙しいところ、ご協力をいただきました。感謝申し上げます。

審議は事務局の報告通り、事業実績・決算報告ともに了承を得ました。



「除染従事者講習」

4月26日

25年度には3回の除染従事者講習会を実施し、200名を超える方に受講していただきました。26年度に入って初めての除染作業従事者講習会を開催いたしました。さすがに受講者は減少しましたが、除染作業は今後とも継続して実施されますので、要望に応じて、今後も開催を検討していきます。



<福島労働局からの情報>

福島労働局から、25年度の労働災害発生状況(確定)について、情報の提供をいただきました。戴いた情報は下記の通りです。これらの情報は須賀川労働基準協会のホームページからダウンロードできますので、ご覧いただき、労働災害防止に活用ください。

平成25年度 福島県の労働災害発生状況

1. 平成25年度 労働災害発生状況
2. 平成25年度 全産業死亡事故概要
3. 平成25年度 重大災害概要
4. 平成25年度 死亡災害発生状況(署別、業種別、事故の型別、起因物別)
5. 平成25年度 労働災害発生状況対比表(署別)
6. 平成25年度 全産業労働災害発生状況(事故の型別、起因物別)
7. 平成25年度 月別業種別労働災害発生状況
8. 震災・復旧工事における労働災害発生状況(平成25年度)
9. 福島県における労働災害発生の推移(昭和53年～平成24年)

<教育講習事業の予定>

5月以降の講習予定は下記の通りです。

- 「玉掛技能講習」 5月15日、16日、18日
- 「職長教育」 5月27日、28日
- 「安全管理者選任時研修」 6月10日、11日
- 「床上操作式クレーン技能講習」 7月4日、5日、6日
- 「ガス溶接技能講習」 7月26日、27日

上記の福島労働局からの情報及び須賀川労働基準協会の講習会の予定等に関する情報は「公益社団法人須賀川労働基準協会のホームページ」をご覧ください。

<http://www11.ocn.ne.jp/~srkkyo/index.html>